

すっかんぽ

12月号

“琵琶池の朝”

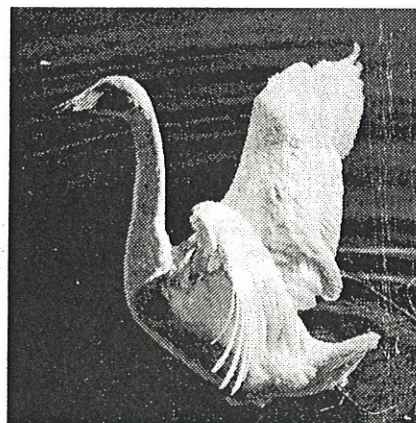
すっかんぽ12月号のテーマは何にすんべか、と考えていた12月14日(金)新聞を広げていたら、「冬告げるハクチョウ」という記事が目に入った。

しかも、ハクチョウが飛来している池は、A先生の出身地として有名なあの東北の大田原じゃありませんか。これはもう見逃がす手はないと、16日(日)の午後、高速で、一路大田原へとぶっ飛ばしたのである。その日、着いた時、すでに夜になっていた。次の日の朝、早く起きて、ハクチョウをみながら、佐高へ向かう、というとんでもない計画を実行することにした。ビーゼ、ハクチョウもねてるかもしれないなと、あまり期待はしていなかったのだが、実は、とってモラッキーな朝になった。

16日 23:30 「フーテンの寅さん」を見た後、明朝にそなえて、5:30に目ざましをセット。

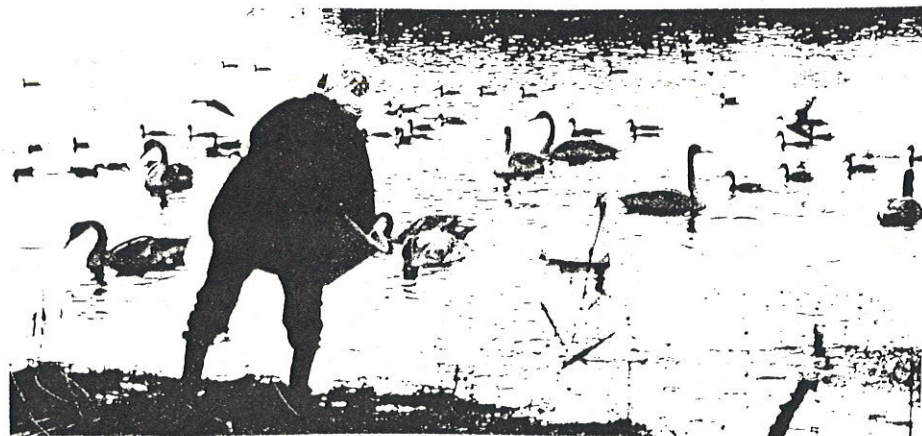
17日 5:30 目ざましは鳴る。(その後、30分の空白)
6:00 起床
6:15 エンジンスタート。外はまだ暗い。
6:33 ハクチョウの池に到着。
かなり明るくなっている。しかし馬主車場にはだれもいない。

また池には、ハクチョウらしき姿も見えない。やっぱり、まだねてるのかな、と思っていると池の対岸で鳥の鳴き声……



・それほど広い池ではないので、車はそのまゝに、走って声のする対岸へ向かった。すると、一軒の人家があり、その畑の土手の下でおばちゃんがハクチョウにエサをやっているのではないですか。まさに、これは絵に描いたようなハクチョウとおばちゃんとの心あたたま交流という感じなのである。どうも、本当にいいタイミングが、1日1回のエサ時というベストタイムにぶつかってしまったようで、さらに、見ているのは、私一人というこれ以上考えられないようなsituationへと事態は、一気に急転回していったのである。このおばちゃんこそが、5年前に始めて飛来したハクチョウ3羽の餌付けに成功し、現在のハクチョウ天国を築いた橋本チエさんであることが判明した。おばちゃんといっても、年がらすると、もう、おばあちゃんなのだが、まだまだ現役という感じがしたので、おばちゃんと呼ぶことにしたのだ。おばちゃんはエサをまきながら、いろいろ話をしてくれた。

ハクチョウは、夏の間はシベリアでくらしているが、エサがとれない冬場は、日本で越冬する、冬鳥である。今年は10月23日に最初の3羽がやってきた。そして、その後、11月15日と18日に第二陣が到着し、全部で24羽来ているという。しかし、おばちゃんによると、今でこそ、24羽を数える“ハクチョウ天国”だが、5年前は3羽、4年前も3羽、3年前が4羽、そして去年は2羽しか来なかった。今年はダメかと思っていたそうだが、ハクチョウがたくさん来る場所はいずれ、居ごこしがいいということで、仲間を多勢そろえてきてくれたことになる。



イサキマキ
おはちゃん
(お)小ていおは
カモ

Q. さて ハクチョウは 何羽くらい 日本で 冬をこすのでしょうか。
ハクチョウといっても オオハクチョウと コハクチョウ の 2種類いて、
しろうとには 区別がつかないくらい 似ている。(口ばしの 黄色・部分
の模様で 区別できるのだそうだ)

- ① 200羽くらい ② 2000羽くらい ③ 2万羽くらい ④ 20万羽くらい

A. 日本野鳥の会の会員が 毎年 1月15日に いせいに
全国各地で 数も数えているのだそうだが、'84年の記録で

オオハクチョウ 9873羽、コハクチョウ 6761羽、

判別不可能なハクチョウ 1297羽、合計 17931羽
この他に カウントされなかったものも含めると 2万羽
は 越えるという。カモなどには比べると 圧倒的に
少ない。この2万羽が 11月ころから 3月ころまで
日本の 北海道から 沖縄までの各地で 冬を越す
のである。



← 全国各地で チェおはちゃんのような人が
活躍していることだろう。そして ハクチョウは
そんなおはちゃん、安は遠くからでもわかる
のである。



ハクチョウは お互いに 個体識別できるとしく、家族が
一単位となて 行動している。つまり 母子のつがいと。
今年の春 生まれた ヒナ鳥 2.3羽 というのが 一家族なの
である。また ヒナ鳥といっても 成長が早いせい、
大きさは、ほとんど 同じだが、色は うすよごれていて、汚々
らしい感じなので すぐわかる。(親は ま、白である)

"みにくいアヒルの子"という 話があるが、まさに ハクチョウ
の ヒナは、多少 みにくいのである。

ところで、この池は、それほど 広くはない。それで、いせいに
空へ 飛び立つ時、ドジな ハクチョウが、電線に ぶつかってしまうのである。
おはちゃんによると、最初にとび鳥は、よく見て とぶんだけど、後から
くっついて、とび鳥は、あんまり、よく見て ないらしい。いまは、ぶつか
る時は、さぞや びっくりしたことだろう。それ以来、ぶつかったのは 電柱が
悪い ということで、移動することになった。これに くりす。
来年も 来てくれれば いいが、おと、そろそろ 学校さ行く時間だ。

7:03 佐野へ 向けて 出発

7:50 宇都宮から 高速に入る

8:30 佐高着! めでたし めでたし

P.S. 館林の"多々良沼"というところにも、ハクチョウが 来ているらしい。